

2014年6月10日

摂南大学理工学部建築学科建築防災研究室

門真市内で『避難所運営訓練HUG』を実施しました！

日 時：2014年5月25日（日）（14：00～16：30）

場 所：門真市立五月田小学校体育館

参加者：五月田小学校区住民さん、五月田小学校他先生方、合計約34名

ファシリテータ：本学学生7名+大学院生（社会開発工学専攻）2名

協 力：五月田校区自治連合会、NPO法人あいまち門真ステーション、門真市

今回の見どころ

五月田小学校区（門真市）自治連合会では、毎年、5月に「五月田フォーラム」として、地域の皆さんが集まるイベントを開催されています。今年は、午後の時間帯をお借りし、摂南大学学生がファシリテータとなる避難所運営訓練HUG（ハグ）を実施しました。HUG（ハグ）とは、静岡県が開発した避難所運営シミュレーションゲームで、各地で図上訓練として実施されています。今回のHUGでは、地震災害時に実際の避難所となる五月田小学校の図面を使いました。また、参加者（自治会・校区自治会連合会より選抜）は4班に分かれ、避難所開設から運営までの図上訓練を行いました。

プログラム実施風景

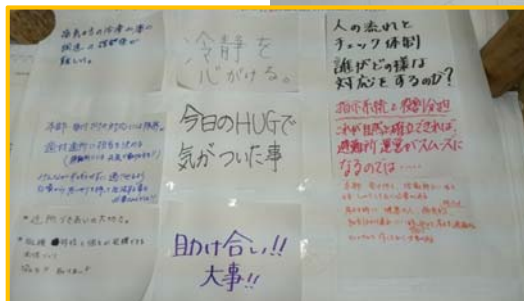
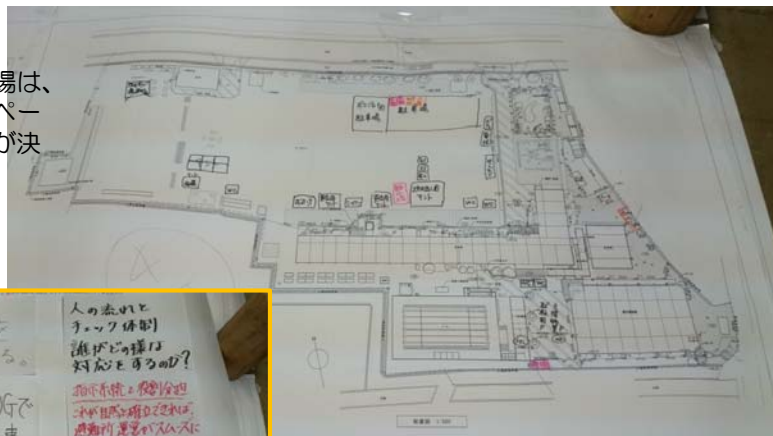


ゲーム開始前に、門真市ハザードマップで五月田校区の状況を確認しました

プログラム実施結果

各班とも最初は行動を決定するまでに時間を要していましたが、役割分担をしてからスムーズになりました。また、今回のHUGでは「お母さんチーム」が編成されました。子供の視点、赤ちゃんの居場所など、他の班にはない「気づき」が生まれました。地域でこの経験を共有できればと思います。

五月田小学校の運動場は、駐車場や炊き出しスペースとしてレイアウトが決まっていきました。



最後に「今日のHUGで気が付いた事」として、各班から発表がありました。『助け合いが大事!』です。



そのあと、ゲームのルールや条件について説明を聞いて頂きました

お世話になった住民さんや避難所の医療対応について教えて頂いた山形県立中央病院の森野先生と！

今回のプログラムにご参加頂いた五月田小学校区の皆様、小学校・中学校の先生方、ありがとうございました。また、今回のプログラム実施にあたり、五月田校区自治連合会、NPO法人あいまち門真ステーション、門真市役所の皆様には多大なるご協力を頂きました。皆様に心から感謝申し上げます。



五月田フォーラム2014(H26.5.25)